



庄内西小学校だより

令和4年(2022年)11月9日発行 校長 西口肇子



カラー版は『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』をご覧ください。



芸術鑑賞会～沖縄文化にふれる～

今年は、「琉鼓会(沖縄二世,三世が中心となり1993年に尼崎で結成)」の皆さんに来ていただき、沖縄の音楽や踊りを鑑賞しました。

沖縄を象徴する花笠をかぶり、手に持った小さな四つの竹を、三線に合わせ^{さんしん}て打ち鳴らしながら踊るお祝いの舞踊です。紅型^{びんがた}衣装がとても美しかったです。[四ツ竹]

沖縄では、生まれてから7歳までの子どもは「神の子」と言われています。その子を慈しみ、健やかに育てほしいと願う母の想いのこもった踊りです。 [童神]



[エイサー]
指笛の鳴らし方や、頭につけるサージの巻き方も教えてもらいました。太鼓の音で体育館が揺れるほどの大迫力でした。

今年の学習発表会について

昨年度は、オミクロン株の感染が拡大中だったため、発表学年の保護者のみ体育館に入らせていただくという形で開催したのですが今年度は、下記のようにさせていただきます。

- *子どもたちは、全員、体育館に入り、全てのプログラムを鑑賞します。
- *保護者の皆様は「お子さんの発表時間のみの鑑賞」をお願いします。
- *一家庭2名までご入場いただけます。受付でお名前を確認させていただきますので名札は必ずご着用ください。(3名以上では入場できませんのでご注意ください。)
- *体育館門よりお越しください。(防犯のため大島門と庄本門は施錠しています。)
- *二人以上お子さんがおられる場合、待合室(特別棟1階の理科室または家庭科室)でお待ちいただくこともできます。
- *お子さんの出演が連続している場合でも、一旦、退場の上、受付をすませてから、再入場してください。
- *体育館内は一方通行となっています。体育館入り口で上ばきに履き替えたら、下靴は、靴箱には入れず、お手持ちの袋(忘れずにお持ちください)に入れて、中までお持ちください。退場は、学級園側からお願いします。
- *ビデオや写真撮影は、個人使用のみ許可しています。個人情報保護違反になるため、ネット上への掲載は固くお断りします。

正式なプログラムは後日お渡しします

プログラム

9:00～ あいさつ



① 9:05～ 3年生

『世界が一つになるまで(斉唱)』『ありがとうの花(手話付き)』『ちょっとまって・しっばれー・笛星人・さくら笛・おやすみ・猫吹いちゃった(リコーダー奏)』

初めに合唱する「世界が一つになるまで」は、優しさと温かさが感じられる曲です。気持ちが伝わるように歌います。次は、リコーダーで6曲続けて演奏します。3年生になって初めて習ったリコーダー。音楽の時間に楽しく練習してきました。最後は、「ありがとうの花」を手話付きで歌います。初めてたくさんの人の前で発表するので緊張しますが、力いっぱい頑張ります。

② 9:30～ 4年生

『みんなスマイル(創作劇)』

笑顔がなくなってしまう「笑顔なくし隊」…彼らがついに、この庄内西小学校に現れた。さあ、子どもたちの笑顔はどうなってしまうのか…? タイトルの「みんなスマイル」は、4年生の学年目標です。どうすればこの目標を達成できるのか(どうすればみんなが笑顔で過ごせるのか)、みんなで考えながら取り組んできました。子どもたちの成長した姿を、とくにご覧ください。

③ 10:00～ 1年生

『青い空に絵をかこう(斉唱)』『WAになっておどろう(合唱奏)』『聖者の行進(鍵盤ハーモニカ奏)』

音楽の時間が大好きな1年生。これまで「笑顔で楽しく!」を合言葉に練習してきました。はじめは、なかなか、音がそろわなかった鍵盤ハーモニカも、コツコツ練習してキレイに合わせられるようになりました。32人全員のとびっきりの笑顔で、楽しい曲をおとどけます。

10:15～ …… トイレ休憩 ……

④ 10:40～ 2年生

『イロとりどりの まほうつかい～みんなのおなやみ大かいけつ!～(創作劇)』

校長先生は悩んでいます。どうしたら、ステキな学校になるかなあ…。もっともっと、みんなの笑顔が見たいなあ…。そんなお悩みを2年1組のイロとりどりの魔法使いが大解決!! 大なわをびよびよ〜んととんだなら、あら、ふしぎ!みんなに笑顔が広がっていく!!

⑤ 11:10～ 5年生

『ハロー シャイニング ブルー(合唱)』『アフリカン シンフォニー(合奏)』



2つのパートのハーモニーが美しい「ハローシャイニングブルー」は、いつもの「元気いっぱいの声」だけではなく、「きれいな声」で歌うことを意識しました。また、「アフリカンシンフォニー」の合奏は、たくさん練習し、「音」と「みんなの心」を合わせました。どうぞ、聴いてください!

⑥ 11:40～ 6年生

『ひょっとこ先生の教え～6年1組33人の個性が一つにつながるとき～(創作劇)』

「できるかな」「できないかな」…そんなことを考えるのではなく、「やってみよう」という気持ちを大事にする。それが、この一年間、私たちが行事に取り組む時、大事にしていることです。今回も、自分たちの想いを出し合って、劇の内容を決めました。ただ、意見の幅が広がりすぎて…、でも、どれも大事すぎて…、ということで、全てをミックスしたハチャメチャ劇となってしまいました。修学旅行に行く前の私たちに起きた珍事件を、是非ご覧ください。